

議会だより



6月定例会

- 小林町長からの行政報告 2～5
- 議案審査、事務調査、委員会活動報告 6～10
- 一般質問 11～14
(瀧口議員、郷田議員、小山議員、藤江議員)
- コミュニケーション広場 15～
(三ツ峠ソフトテニスクラブ、三ツ峠歩け歩け運動)

第42回
三ツ峠歩け歩け運動
だるま石までもう少し!!



町長 小林 行政報告

平成29年度から 等指定管理者制度導入を検討

「西桂町固定資産税の住宅用地特例の適用漏れ、課税誤り」が判明いたしました。町民の皆様並びに納税者の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたこと、また、税に対する信頼を大きく損なう結果を招きましたことに、心からお詫び申し上げます。

去る4月14日発生した、熊本地震は、16日に再びマグニチュード7.3、震度6強の本震がおこり、余震が続き、震源分布が大分県や熊本県の南西部に広がり、断層による内陸型地震として最大級の巨大災害となりました。この地震により犠牲となられた方々のご冥福を心からお祈り申し上げます

とともに、被災者の皆様には一日も早く生活のリズムを取り戻し、新しい生活を始められますよう、重ねてお祈り申し上げます。

当町の対応といたしましては、全国町村会、山梨県町村会と連携を図り、公共施設に義援金箱を設置するとともに、物的支援の準備や人的支援準備

を進め、被災市町村からの要請を受け支援をしていきたいと考えており、特に人的支援では、4週間2名ずつを派遣する体制を整えているところであります。

この度、「西桂町固定資産税の住宅用地特例の適用漏れ、課税誤り」があることが判明いたしました。町民の皆様並びに納税者

の皆様には、多大なご迷惑をおかけしましたこと、また、税に対する信頼を大きく損なう結果を招きましたことに、心からお詫び申し上げます。

今後の対応となる課税誤りによる税の還付につきましては、本議会での議決後、必要な手続きを経て速やかに返還させていただきます。

今後このようなミスを起こさないために、ミスについて正確な情報を多く引き出す仕掛けをつくっていくことといたしました。

なお、今回の課税誤りについては、町ホームページ及び広報7月号で公



6月1日 「課税誤り」について町長からの訓辞を受ける職員

町民の皆様、納税者の皆様には多大なご迷惑をおかけしましたこと、重ねてお詫び申し上げます、信

「参画と協働による
まちづくり」

富士山の観測体制



The map shows Mount Fuji at the center, surrounded by concentric circles representing observation ranges. Various observation points are marked with symbols corresponding to the legend. The legend is divided into two main sections: '観測所' (Observation Stations) and '観測所' (Observation Stations).

- 観測所 (Observation Stations)
 - 地質計測(気象庁)
 - 地質計測(大学)
 - 地質計測(国立科館)
 - 地質計測(富士山研)
 - 広域地質計測(気象庁)
 - 広域地質計測(大学)
 - 広域地質計測(国立科館)
 - 地質計測(国立科館)
- 観測所 (Observation Stations)
 - 地質計測(気象庁)
 - 地質計測(大学)
 - 地質計測(国立科館)
 - 地質計測(富士山研)
 - 地質計測(国立科館)
 - 地質計測(大学)
 - 地質計測(国立科館)
 - 地質計測(国立科館)

吉本充宏先生による防災講演会

て、地域外の人材を招致してその定着を図るとともに、若者等の定住及び地域の活性化等を促進するため任命いたしました。

町民の皆様と交流を重ね、西桂町が、若者が定住する町となるよう町民皆様の協力をお願い致します。

「地域防災の推進」

「富士山噴火に備えた避難計画」については、噴火時に避難が必要となる富士北麓8市町村の住民の避難先となる県内20市町村の避難所を県が指定し、当町の避難先となる中央市、昭和町と3月に「富士山火山噴火時にお

今後、避難経路・避難手段等の具体化に向けて「避難実施計画」を作成するため、避難先市町、県、運輸実施事業所及び関係

機関と連携を図り策定してまいります。計画案作成時には、避難実施主体となる各地区自主防災組織等の意見を伺い、今年度中の策定を進めてまいります。

また、県事業として実施している町内の３件の砂防事業の状況についてであります。下暮地の宮作沢砂防事業については、流路工下流域の民家付近までの工事が完了しており、現在は赤道の付け替え工事を実施しており本年度内完成を見込んでおります。

一石川砂防事業については、工事用道路や上流側砂防工事の一部を完了し、現在既存堰堤の改良工事を実施しており、早期完成に向けて県への要

また、倉見下沢（松久保

地区）砂防事業については、用地買収の事前手続である地籍調査修正業務を実施しており、現在までに、ほぼ用地の測量業務が済んでおります。今後は地権者の承諾をいただく中で修正登記事務を実施予定であり、登記が済み次第、県事業として用地買収に入り、平成30年度までには工事完成を図っていくこととなっております。また、県では現在砂防指定のための事務手続に取りかかっているとのことであります。

「子育て支援の推進」

西桂保育所では手厚い保育を行うべく、国の基準配置数に加配して保育士を配置し、安心安全な保育の実現に向けて努める一方で、小さな子どもを育てる家庭に対し、保育料の負担を軽減するた

また、5月より「子育て

支援員」を募集してまいりましたが、現在7名の応募者が登録されており、今後は、この7名の子弟で支援員を育成し、保育所、児童館及び子育て支援センターの業務に關し必要に応じて配属し、担当職員の補助的な業務をする中で、子ども子育てに對し充実した組織運営を図っていきたいと考えております。

「高齢者・障がい者
福祉の充実」

町では交通手段のない高齢者や障がい者に対し、通院・買い物などを目的に公共交通（タクシー）利用料金補助事業を平成28

年1月から3月まで実施してまいりましたが、移動手段に困っている方が利用しやすいように、今年度においても当該支援内容の改善と充実に努めてまいります。

また、町では、今年度においても社協に委託する中で、65歳以上の高齢者を対象に訪問調査を実施しております。

高齢者世帯を1軒1軒訪問することで、その家庭の様子や高齢者の皆さんが本当に必要とする支援の確認、更には一人暮らしの高齢者や高齢世帯の方々の見守りや生活上

の相談あるいは医療や介護などの相談にも応じております。その訪問の結果が平成29年度から始まる総合事業に反映できるよう努めてまいります。

また、いきいき健康福祉センター等を拠点とした地域福祉の充実に努めてまいります。町民に対し今以上のサービス向上を目指すにあたり、介護サービスの充実と健全

経営への建て直し、更には介護予防を含めた新たな介護サービス等への展開、平成29年度より開始される総合事業など多岐にわたる福祉施策を推進していくことを目的に、

高齢者福祉の充実に取り組んでいくため、先の3月定例議会で表明したとおり指定管理者制度を導入し、平成29年度からデイスサービス事業等の運営を選定した事業者に行っていたべく予定でありますので、その移行に対する準備・手続き等を現在進めております。

「観光の振興」

去る4月10日に西桂町さくら祭りを実施しましたところ、昨年に比べ500人多い約1,500人の方々のご参加をいただき盛大に実施することができました。さくら祭り実行委員の皆様や商工会をはじめとする関係者の皆様のご努力に感謝申

し上げます。

続いて、倉見山のクマガイソウ群生地の開園についてであります。とうぎんの里のエビネランの開園と、JR、富士急行主催の「駅からハイキング」を同じ期間で設定し、4月29日から5月18日まで20日間実施しましたところ、新聞、テレビ等による効果もあり、昨年に比べ543人増の3,387人の来場者となりました。

公開期間中ゴールデンウィークも含め、ふれあいサロンの三ツ峠で受付をしていただいたふれあいサロンの三ツ峠水仙の皆様、地場産品の展示をしていただいた西桂織物工業協同組合のご協力に感謝申し上げます。また、商工会事業として町内8店舗で買い物等していただいた方にポストカードをプレゼントしましたが、利用者が429人であったと報告いただいております。これからの町の観光資源の一つとしてクマガイソウの繁殖に取り組む

とともに、富士山のビュースポットなど、新たな町の魅力の紹介や来訪者の消費を促す取り組みを進め、観光振興を図ってまいります。

「道路交通網・公共交通体系の確立」

県事業として実施している県道富士吉田西桂線整備事業につきましては、今月末より富士吉田上暮地地内における現在の県道と重なる部分の新道建設及び料金所予定地の造成工事を発注予定と聞いております。上暮地地内の道路については通勤や国道139号渋滞時の迂回などで多くの町民の皆様も通行されておりますので、通行者に不都合のないように、着工前には広域的な周知を要望してまいります。

続いて、(仮称)富士吉田北スマートインターチェンジ整備事業については、事業の進捗が若干不



フジコン(株)山梨工場社員との協働事業として実施された清掃活動

透明な状況と聞いております。私といたしましては、県道富士吉田西桂線の整備と合わせて、1日も早く完成し、国道139号の渋滞緩和や町内への通過車両の減少、あるいは地域の発展に寄与することを期待しております。

で、工事の安全かつ迅速な進捗とともに、県道富士吉田西桂線と一体的に早期に整備を図っていただくよう関係機関に対して引き続き要望してまいります。

続いて、町内2カ所の中央道跨道橋(溝上橋・月夜ノ平橋)撤去事業に



とても楽しかった都留文科大学生合唱団による演奏会

つきましては、平成28年度中に撤去を完了すべく、中日本高速道路株式会社と委託契約締結に向けた協議を重ねており、今月中には契約の締結に至る運びとなっております。

また、5月12日には「フジコン株式会社 山梨事業所」より協働事業として提案のありました下暮地内・三つ峠駅周辺の町道の清掃事業を採択し、清掃作業を実施いたしました。

協働事業当日においては、町道等を清掃していただき、児童の通学、登山者等町道利用者の安全確保および景観の保全が図られました。

御協力いただいたフジコン(株)社員、地域住民の皆様にご感謝するとともに、今後も益々協働によるまちづくりを推進してまいります。

「地域の安全強化」

町内防犯灯のLED灯への取替事業につきましては、5月に納入業者が決定し、町への納品は8月中旬となる見込みです。各区・各組の維持管理費負担の軽減と環境保全を

目指して実施している本事業でありますので一刻も早く取替事業を進めたいと考えておりますが、納品後の取付け完了は早くても9月末くらいまでかかる見込みであることから、先般の区長会議において「既存灯具の不具合等がある場合には緊急措置として町内電気工事業者に交換を依頼する」旨の説明をしたところでありますので、町民の皆様にはなにとぞご理解をお願いいたします。

「生涯学習の充実」

去る4月2日には、西桂町まちづくり交流センター「ぎずな未来館」の竣工式に、後藤斎山梨県知事をはじめ長崎幸太郎衆議院議員・堀内詔子衆議院議員・森屋宏参議院議員ほか多くの御来賓の方々にご出席をいただき、中で盛会裏に挙行できましたことに對しまして、感謝申し上げます。また、併

せて施設の名称募集で最優秀賞に選ばれた渡辺樹莉香さんほか優秀賞2人の表彰も行い、式典後には、文化協会の皆様による舞踊や演奏、中学校の音楽部による演奏など様々な催しで、施設のオープンに花を添えていただきました。

4月23日には、オープン記念行事として西桂町子育て支援の会より協働事業として提案のありました「都留文科大学合唱団コンサート」も開催され、町内外より多くの方にご来場いただきました。

この施設は、「集い、学び、創造する情報と芸術文化の交流拠点施設」として、多様化する学習ニーズに対応しながら講座や教室の学習内容の充実を図るとともに、グループ・サークルの自主的な活動意欲の育成を図りながら、各種事業を展開してまいります。引き続き町民活動支援型施設を目指してまいります。なお、4月の「ぎずな未来館」への利用

「地域の安全強化」

また、5月29日には、「自然に親しむ 健康・体力づくり運動、町内間交流」を目的としました第42回三ツ峠歩け歩け運動が中学校強歩大会と連携して実施され、総勢405名の参加がありました。

初夏の日差しを浴びて達磨石まで歩き、森林浴を楽しんだ健康的な一日が過ごせたものと思います。この事業にご協力をいただきました体育協会の皆様をはじめ、スポーツ推進委員・ボランティア協会・関係団体の皆様にご感謝を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、来年も奮って参加していただきたいと思います。

思っております。

者数は、延べ2,019人と多くの方に利用していただきました。

「ぎずな未来館」の改修にご尽力くださいました議員各位をはじめ多くの皆様にご感謝申し上げます。

また、5月29日には、「自然に親しむ 健康・体力づくり運動、町内間交流」を目的としました第42回三ツ峠歩け歩け運動が中学校強歩大会と連携して実施され、総勢405名の参加がありました。

初夏の日差しを浴びて達磨石まで歩き、森林浴を楽しんだ健康的な一日が過ごせたものと思います。この事業にご協力をいただきました体育協会の皆様をはじめ、スポーツ推進委員・ボランティア協会・関係団体の皆様にご感謝を申し上げます。

町民の皆様におかれましては、来年も奮って参加していただきたいと思います。

思っております。

財政調整基金8000万円・ 庁舎建設基金3000万円を積立

6月定例会

6月定例会は平成28年6月10日に招集され、同日に本会議、この後会期中に各常任委員会審査会が開催され、8日間の会期中、17日の本会議をもって閉会いたしました。

町長より専決処分3件、条例2件、補正予算2件、その他議案1件、計8件が提案され、全ての議案が原案のとおり可決・承認されました。

西桂町税条例等の一部改正

● 主な委員質疑

問 軽自動車税について種別割は町で徴収、環境性能割は県の徴収という理解でよいのか。

税務住民課長 種別割は、

これまでの軽自動車税の課税と同じように町が徴収します。環境性能割は当分の間という言葉が付きますが29年から県の環境性能割の分と一緒に2%の範囲内で町に代わって課税してくれると思います。

問 地方交付税は現状からいくと増えるのか減る

のか。

税務住民課長

法律の趣旨から財政力の弱い自治体に交付税として算出するということなので当町は増えるのではないかと考えております。

問 地方交付税の総額の

特例等、特別交付税の割合を4%から6%に改正があるということは聞いてるが、平成29年度からという理解でよいのか。

総務課長 平成29年4月で間違いないと思っております。

● 主な委員質疑

問 納税者の分布状態、5割軽減、2割軽減に該

当する資料の提出は。

税務住民課長

資料提出は、本算定の賦課の終了後でないと思いません。

西桂町国民健康保険税条例の一部改正

平成27年度西桂町一般会計補正予算(第8号)

● 主な委員質疑

問 三ツ峠グリーンセンターからの収入1582千円が基金に計上されているが、財政上の措置はこれでよいのか。

総務課長 今年度、公共施設の管理計画を作成し

しております。三ツ峠グリーンセンターの補修についてもなんらかの計画を立てていかなければならないという状況にあります。

公共施設の管理計画の中で年次、5年、7年のスパンで計画を立てていか

各納税者への課税額決定通知書が出た後であれば正確なものが出ます。

なければならぬので、今回納めていただいた金額を元に今年度作成する管理計画の中で次年度以降計画的な積立をして補修に備えていきたいという考え方から積立させて頂いたということです。

家庭的保育事業とは満3歳未満の 保育を必要とする乳幼児が対象



職員を加配する中で仲よくお散歩する園児

西桂町家庭的保育事業等の設備及び運営に 関する基準を定める条例の一部改正

平成28年度西桂町 一般会計補正予算(第1号)

● 主な委員質疑

問 家庭的保育事業等の施設が町内に開設される見込みは。

福祉保健課長 現在はいまありません。体制が整えば、ファミリーサポート事業とか小規模事業、家庭的保育事業など民間の方

が出てくれば将来的には可能だと思っています。

問 保育所は現状のままこの形態を続けて、家庭的保育所は認可の有無に関係なく民間で開設できる事業だと理解してよいのか。

福祉保健課長 保育所の運営については今後も引き続き同じ形で運営していきます。

家庭的保育事業とは3歳未満の子どもを対象としており3歳未満の子どもの需要が継続的に多いということであれば、民間での開設も可能なので将来的に家庭的保育事業所や小規模事業などの事業運営の中で受け入れていくことも検討していく必要は出てくると思います。

● 主な委員質疑

問 固定資産税住宅用地特例適用漏れに対するマスコミへの対応は。

総務課長 町民に対してはホームページ、また広報誌でお知らせをしています。

この後取材がありまして素直に報告したいと考えております。

問 町民に知らせるのが先か、記者に知らせるのが先か。

町長 広報で先に町民にという考え方もありますが、既に該当になった納税者にはご説明をして深くお詫びをしていることから新聞等より広報紙が遅れてもやむを得ないのではないかと考えています。

問 時効を迎えた過誤納分を還付することで、住民訴訟を起こしても負けると弁護士は言ったようだがこのような判例があるのか。

税務住民課長 固定資産税は会社にも課税しますので、会社がらみの顧問弁護士が入ってきてこの問題についてはやり取りがありますので、判例があります。

問 今日のうちにホームページへ掲載する考えは。

総務課長 総務課で管理していますのでアップしていくものであるならばアップしたいと思っています。

※同日町HPに掲載しました。

6月定例会・本会議において議決



撤去が予定されている溝上橋

中央道跨道橋2橋の撤去工事・中日本 高速道路株式会社と委託締結

跨道橋撤去については
中日本高速道路(株)でもよ
り慎重に安全対策する中
で事業を進めていくとの
事です。

中日本高速道路(株)とも
ども適正に管理を行い撤
去事業に事故のないよう
に取り組んでまいります。
6月17日本会議におい

て、議決されました。

工事委託契約の締結に
ついて(溝上橋及び月夜
ノ平橋の撤去工事委託)

次のとおり工事委託契
約の締結をしたいので、
地方自治法第96条第1項
第5号及び議会の議決に
付すべき契約及び財産の
取得又は処分範囲を定
める条例第2条の規定に
より議会の議決を求め
ます。

契約の目的

溝上橋及び月夜ノ平橋
の撤去工事委託

契約の方法

随意契約

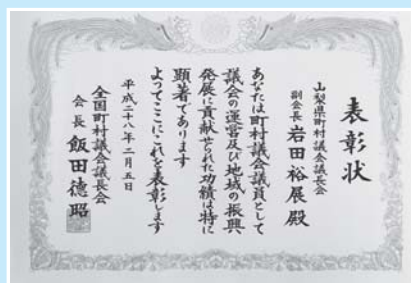
契約金額

金169,224,364円

契約の相手方

中日本高速道路株式会
社八王子支社

岩田議長が全国町村議会議長会 より特別功労者表彰を受賞



岩田裕展議長が平
成28年2月5日、全国
町村議会議長会から
山梨県町村議会議副会
長として議会の運営
及び地域の振興に貢
献した功績により、
自治功労者特別表彰
を受賞しました。



全員協議会開会前に、表彰の伝達を受ける岩田議長

足腰の強い多機能に 富んだ事業母体と連携

全員協議会
6月10日実施



元気はつらつ運動教室に参加している皆さん

高齢者福祉の充実に取り組むため、 デイサービス事業等の運営管理を指定管理者制度に

基本方針

町では、今後健康づくり
や介護予防・認知症予防

に力を入れ、健康で自立
した高齢者を増加させる
一方、介護を利用する高
齢者のためにも、充実し

た介護サービスが提供で
きるよう運営面での強化
を図る考えであります。
平成29年度より開始さ

れる総合事業など多岐に
わたる福祉施策を推進し
ていく必要性から、経営
力を十分保持し、足腰の

強い多機能に富んだ事業
母体と連携し、町民に対
し今以上のサービス向上
を図り、高齢者福祉の充
実に取り組むため、デイ
サービス事業等の運営を
指定管理者制度により行
うことと致しました。

選定までのスケジュール

日 程	内 容
6月10日	6月定例議会 指定管理事業所を選定するまでのスケジュール説明
7月4日	選定委員会発足及び第1回選定委員会の開催 主な議題 指定管理者募集要項（案）の策定
7月5日	公募開始（町ホームページ等）受付
7月20日	現地説明会（概要説明・社協事業報告・会計説明） 終了後、施設見学実施
8月18日	第2回選定委員会（プロポーザル方式） 業者のプレゼン及びヒアリング・業者の実績及び 事業内容等説明
8月29日	第3回選定委員会・提出書類に基づく書類審査
8月29日～9月6日	プレゼン事業所の採点審査
9月12日	第4回選定委員会・業者選定
10月	議会への提案
11月～3月	詳細の検討及び協議・移行準備
平成29年4月	指定管理開始

6月定例会 条例制定・改正等 賛成全員

税条例等の一部改正（専決処分）	地方税法の一部を改正する法律が平成28年3月31日に公布され、4月1日施行に伴う当該条例の所要の改正
国民健康保険税条例の一部改正（専決処分）	税条例等の一部改正と同様
平成28年7月1日から平成28年7月31日までの間における西桂町長の給与の減額に関する条例の制定	5月26日に西桂町特別職等の報酬等審議会を開催し、町長の給料を減額することが答申されたことにより、給料の10%、月額58千円の減額を定めた条例の制定
西桂町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	国で定める家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴う当該条例の所要の改正
工事委託契約の締結（溝上橋及び月夜ノ平橋の撤去工事委託）	地方自治法第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分の範囲を定める条例第2条の規定

6月定例会 補正予算 賛成全員

会 計	補 正 額	補正後の予算総額
平成27年度西桂町一般会計補正予算(第8号)(専決処分)	1億524万円	24億8016万円
○歳入 地方交付税7598万円増額・各種交付金等の確定 ○歳出 財政調整基金8000万円増額・庁舎建設基金積立金3000万円増額 三ツ峠グリーンセンター交流促進施設等整備基金へ158万円		
平成28年度一般会計補正予算(第1号)	1259万円	22億3071万円
○歳入 国庫支出金・臨時福祉給付金給付補助金135万円増額、個人カード交付事業費補助金増額107万円繰越金1017万円増額 ○歳出 徴収事業566万円増額 住民登録管理事業107万円増額 臨時福祉給付金給付事業135万円増額 土木関係職員人件費208万円増額 教育委員会関係共通事業251万円増額		
平成28年度西桂町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	63万円	5億2997万円
○歳入 繰越金63万円増額 ○歳出 一般被保険者保険税還付金63万円増額		

議会改革検討特別委員会・議会報告会運営について

概要説明

開催要領について説明いたします。開催日は、7月17日の下暮地区地区から始まり、7月24日本町地区、7月27日倉見地区、7月28日上町地区、8月11日の柿園地区の5地区の公民館を利用して午後7時30分より実施します。パワーポイントを使う関係上、若干準備が必要という事なので各地区に7時集合でお願いします。招待者については、前回の招待者の他に安協役員、防災リーダー、町民会議正副会長、体協、寿クラブ役員などに出席依頼をしていきます。

出席議員は各地区の議員と正副議長、議会改革検討委員会の正副委員長です。予算審議については各地区の議員、進行については委員長、主催者のあいさつを議長、閉会の

ことは各地区の議員とすることをお願いいたします。記録は事務局で行ないます。

内容は、西桂町議会の紹介ということで定数は10名で男女の数、予算についての賛成討論、主要事業、新規事業、町おこし協力隊ということで寺田哲史さんの紹介、跨道橋撤去について図面等を載せて状況説明をしてい

うということですが、

27年度の議会議員の活動状況、役職や議員報酬、団体をたずねての紹介などを行います。一般質問については幹部職員にも回答をいただいて執行部と議会が一丸となつて開催していきたいと思っています。

議員各位におかれましても友人、知人等参加を呼びかけていただきたいと思っております。

意見 報告会の招待者ですが、区長代理者にも通知を出してください。



昨年実施された倉見地区議会報告会風景



一般質問

瀧口幸男 議員

問

地域活性化の取り組みについて

答

町民自治による
まちづくりを推進

瀧口議員

地域産業の活性化、生活サービスや地域コミュニティの維持に取り組むことで、人口流出を食い止め、再び住民をひきつけ、地域を活性化している地域もあります。

当町でもいくつかの事業に取り組んでいるところですが、現在の成果の状況と今後の更なる取り組みは。

町長

就任以来「融和と公正」を基本姿勢に、「参画と協働によるまちづくり」「安心できる子育て環境の創出」「健康・医療・福祉の連携したまち」「災害に強いまちづくりの推進」「環境保全・環境型社会の構築」に取り組んでおります。

中でも、「地域おこし協力隊」等の力を有効に活用し、豊かな自然、資源の掘り起こしを進め、

商工会、織物協同組合、農業関係機関と連携を図り、自然との共生を進めてまいります。

「西桂町第5次長期総合計画」の「人が輝く、地域が輝くまちにしかつら」の将来像を達成するため、町民と行政が連携し一体となって、地域課題の解決を進めることが必要だと考えており、今後も地域で生活する者が地域の状況に応じて知恵を出し、自らの責任で地域を設計する町民自治によるまちづくりを推進してまいります。

問

消防団員の処遇改善について

答

報酬だけでなく消防活動に対する処遇改善を図る

瀧口議員

消防団員報酬底上げ、処遇改善の検討は。

町長

消防団員の皆様方には日頃から地域防災の中核的存在として献身的な活動に努めていただいております。

しかし団員報酬は全国の平均、県内の状況を大きく下回る状況にあります。このような状況を踏まえ、検討の時期であると考えております。

また、報酬だけでなく消防活動に対する処遇改善を図るべく消防団の現場の声、国・県・富士五湖消防本部管内の構成市町村の状況等を勘案し進めていく予定です。



合同訓練をする消防団員の皆さん



一般質問

郷田和美 議員



地域産業として全国的に注目されているミネラルウォーター

問

自主財源アップに向けた取り組みについて

答

三ツ峠や水資源を含む新たな資源の掘り起こしを開始

郷田議員

町長

地域の特性を活かした当町の自主財源アップに向けた取り組みは。

今年度より地域おこし協力隊を任命し、三ツ峠や水資源を含む新たな資源の掘り起こしを開始したところであります。

問

介護・福祉事業への取り組みについて

答

行政と社協の両輪で町の福祉行政を前進

郷田議員

ために、町と社会福祉協議会は相互に連携し合えるパートナー

町と社協の関係をどのように進めていくのか。

また、今後中長期計画の中で一人暮らし高齢者世帯に対する介護・医療のあり方についての取り組みは。

町長

ひとり暮らし高齢者世帯については、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの実現を目指すことで、ひとり暮らしの高齢者のみならず支援を必要とする全ての高齢者に対し、行政だけではなく、社会福祉協議会とも積極的に連携し、医療連携も含めた地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいきたいと考えています。

また地域包括ケアシステムや総合事業等をはじめとしたあらゆる福祉行政の課題を実現する

このように行政と社協の両輪がしっかりと噛み合い、町の福祉行政が前進できるよう取り組んでまいります。



一般質問

小山正則 議員

問 公共施設と急傾斜地崩壊警戒区域との 関連と安全性について

答 急傾斜地崩壊対策事業採択要件の緩和を 国・県に強く要望

小山議員

急傾斜地の崩壊が懸念される急傾斜地崩壊警戒区域が、西桂中学校の背後にあり、前方には、いきいき健康福祉センター・保育所・きずな未来館が位置しているが公共施設と土砂災害警戒区域との関連と安全性についての現状での認識は。

町長

西桂町内における土石流警戒区域は警戒区域17区域（下暮地内12区域、倉見地内5区域）、うち特別警戒区域11区域（下暮地内8区域、倉見地内3区域）、急傾斜地崩壊警戒区域が10区域（下暮地内7区域、倉見地内2区域、小沼地内1区域）、うち特別警戒区域9区域（下暮地内7区域、倉見地内2区域）であり、町内には地滑り警戒区域並びに特別警戒区域はございません。

急傾斜地崩壊警戒区域及び隣接する忠魂碑付近の学校林と中学校、いきいき健康福祉センター、保育所及びきずな未来館の間は滝入川で隔てられていることからこれら公共施設への切迫した危険性は少ないものと認識しておりますが、急傾斜地崩壊警戒区域も含め、4戸の人家が警戒区域内に含まれておりますので、現在「人家概ね10戸以上に倒壊等著しい被害を及ぼすおそれのあるもの」とされている。国庫補助・急傾斜地崩壊対策事業採択要件の緩和を国及び山梨県に強く要望してまいります。



「急傾斜地崩壊警戒区域」に指定されている中学校裏山



一般質問

藤江雅江 議員

問

「駅からハイキング」の実績と今後の課題について

答

関係団体と業務の割り振り等を含め連携

藤江議員

「駅からハイキング」の実績と課題及び、予想効果と実績効果との比較後の観光事業展開は。

町長

「駅からハイキング」について、毎年クマガイソウ園の公開を、期間を定めて実施しており、昨年の来場者数は2,853人であり、そのうちクマガイソウ園でのアンケートから電車利用者を約640人と推測いたしました。

この数値を三ツ峠活性化会議で検討した結果、クマガイソウ園の公開との相乗効果により来場者数の増が見込めることから、JR東日本八王子支社・富士急行株式会社・西桂町で協議を重ね実施にいたったところであります。実施にあたり、電車での来場者数を1,000人、そのうち「駅からハイキング」参加者を

半分の500人と予測いたしました。実績ですがクマガイソウ園の来場者が3,387人となり、昨年より534人増となりました。1,225人のアンケート調査の結果からは、29.9%にあたる366人が電車利用者であり、電車利用率は7.6%向上しております。全来場者のうちの電車利用者推計ですが約1,000人となりました。この結果、予測を実績が上回り、「駅からハイキング」を実施したことによる相乗効果で来場者が増加したものと分析しております。

今後の展開については、来年度の「駅からハイキング」実施の可否が定かではありませんが、今年の実績を基に、JR東日本八王子支社・富士急行株式会社と実施に向けて協議を重ねてまいります。ビュースポットにつきましては、コースの時間設定等も含め検討しておりますが、

今後は来訪者が選択できる工夫をしてまいります。事業運営やおもてなし等に関しての課題も確認できましたので、関係団体と業務の割り振り等を含め連携をしてまいります。

今回の「駅からハイキング」につきましては、ふれあいサロン三ツ峠で受付及びおもてなしを

行いましたが、公開期間中ゴールデンウィークも含め、受付をしていただいたふれあいサロン三ツ峠水仙の皆様、地場産品の展示をいただいた西桂織物工業協同組合、商店の活性化事業をしていただいた西桂町商工会のご協力に感謝申し上げます。



「駅からハイキング」で利用されたふれあいサロン三ツ峠

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その65



ミツ嶋ソフトテニスクラブ会員の皆さん

訪問先

ミツ嶋ソフト
テニスクラブ

代表：権守 正弘

取材日：6月30日
榎田議員

- 問** 団体名は。
権守さん ミツ嶋ソフトテニスクラブです。
- 問** 代表者のお名前は。
皆さん 権守正弘さんです。
- 問** 発足の時期と名称は。
権守さん 約40年位前で西桂軟式テニスクラブです。
- 問** クラブの活動内容は。
権守さん パッシングショットの子供達の練習後に、父兄の皆さんとテニス好きの皆さんが健康と親睦を兼ねて活動しています。
- 問** また、各種大会にも出場して頑張っています。
問 会員の数は。
権守さん 約30名で女性が8名です。
- 問** 今後の目標は。
権守さん テニスをしたことのない人でも気軽に参加していただき、会員を増やして楽しくテニスをして健康を保ちたいです。
- 問** 町民や行政、議会に望むことは。

指導者のおかげで全国大会に出場することが出来ました。ありがとうございました。



7月28日から31日まで山形県天童市で開催される全国大会に出場する岩田杏実さん・渡辺芽唯さん

権守さん テニスコートに砂を入れてほしいです。
皆さん パッシングショットメンバー2名が全国

大会に出場することになりました。町・議会にご支援をお願いしたいです。

言ってみたい！聞かせてよ！

歩け歩け運動
に参加しました

取材日：5月29日、渡辺議員

さあ一出発!! 気をつけてね



上町在住 武藤良夫さん、
上野原市在住 原田千明さん、
藍さん、結衣さん

問 参加回数

武藤さん 6回目です。

千明さん 私は、2回目です。

問 参加した印象は。

武藤さん 今回は、中学校の競歩大会と併せて行っているのもとても賑やかですね。

藍さん 疲れたけれど来年もおじいちゃんやみんなと参加したいです。

千明さん 天候に恵まれ、家族で参加できてとても楽しいです。

問 町への要望は。

武藤さん 家族みんなで楽しく過ごせるイベントを開催してほしいです。



上町在住 瀧口夢人さん、
柿園在住 渡辺集翔さん、
下暮地在住 郷田陸斗さん

問 参加回数

夢人さん 4回目です。

集翔さん 僕も4回目です。

陸斗さん 僕は3回目です。

問 参加した印象は。

陸斗さん きつかったけれど友達も多く参加していて楽しかったです。

夢人さん 豚汁がとてもおいしかったです。

集翔さん 天気に恵まれて楽しかったです。

問 町への要望は。

皆さん テニスコートを修繕していただきありがとうございます。町の行事がとも楽しいので継続してください。



ダルマ石を目指して頑張っています。



毎年楽しみにしているおいしい豚汁を早く食べよう

議会の傍聴をお願いします。

次回定例会は9月中旬です。

詳細は9月2日頃、ホームページにて公表します。

発行責任者

西桂町議会議長

編集委員長

副委員長

委員

委員

委員

岩田 裕展

渡辺 隆

榎田 則夫

井上 秀樹

小山 正則

瀧口 幸男